

学研まんがでよくわかるシリーズ 169 建設機械 提案サービスのひみつ

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタル業の株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼COO:小沼直人、以下アクティオ)は、学研の名作シリーズ「建設機械 提案サービスのひみつ」の書籍制作に協力し、2020年4月上旬から全国の学校図書へ寄贈いたします。



学研まんがでよくわかるシリーズは、子どもが疑問に思っていること、知りたいと思っていることを、まんがでわかりやすく説明した書籍です。

今回の「建設機械 提案サービスのひみつ」は、アクティオのコンセプトである、レンタルにコンサルティングを融合させた「レンサルティング」のノウハウを、わかりやすく紹介した、まんがを制作しました。

【本文より抜粋】

工事現場にはたくさんの建設機械があるけど、その中にはレンタルされているものがいっぱいあるって知ってた？しかも、ただ建設機械をレンタルするだけじゃなくてアイデアも提案して、お客さんに合わせたレンタルをしたり、新しい建設機械をつくったりもしているんだよ！この本で建設機械のレンタルやそれを提案するサービスのひみつについて知ってみよう！

■「建設機械 提案サービスのひみつ」概要

プロローグ 働く車はカッコいい！

第1章 工事現場レンタル建機がいっぱい 工事現場で働く車たち！

第2章 こんな現場にも使われているレンタル建機 災害に活躍するレンタル建機

第3章 工事現場には困ったことがいっぱい Q&A でわかるレンサルティング

第4章 最新レンタル建機 日本の未来の課題をレンタルで解決しよう！

第5章 近未来のレンタル建機 あったらいいな！未来のレンタル建機
どんなレンタル建機があったらいいかな？

エピローグ みんなにやさしい未来のわたしたちの町

■アクティオが展開する“レンサルティング”



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録をしています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能を

をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型の サービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【学研公式サイト】<https://kids.gakken.co.jp/himitsu/library169/>

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

アクティオ 営業企画部広報課 担当:進(しん)、成澤、深沢

e-mail:koho@aktio.co.jp